

会社	会社名	北海道電力株式会社		
概要	従業員数	5,660人（2016年3月31日）	業種	電気業

## 1. ねらい

従業員が仕事と家庭を両立させることができ、従業員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての従業員がその能力を十分に発揮できるようにする。

## 2. 施策内容

### (1) 働き方改革・休み方改革等に向けた取り組み

- ・「労働時間に関する労使委員会」を開催し、労働時間に関する諸課題への取組み状況に関する意見交換を行い、総実労働時間の低減や年次有給休暇の取得促進策を検討
- ・全従業員を対象とした年次有給休暇取得促進運動（「Myホリデー『12トゥエルブ』運動」）を展開  
※全従業員が少なくとも年間12日以上（16日）の年次有給休暇を取得し、全社平均休暇取得率80%（16日）を目指すもの
- ・フレックスタイム勤務・時差勤務などの勤務制度を有効活用し、よりメリハリのある働き方への変革を醸成していくための取り組みを推奨（本店職場で朝型勤務を推奨実施）
- ・健康障害防止の観点からの「長時間労働低減に向けた取り組み」を展開（本店職場）

### (2) 介護に参加しやすい環境整備の実施

- ・介護休職（2年を限度に取得可能）
- ・介護短時間勤務（介護事由消滅まで取得可能）
- ・平成28年4月、「介護休業支援措置」を新設  
※介護休職開始日から最長93日間、「介護休業支援措置」として給付金を支給するもの

### (3) 仕事と家庭の両立支援推進のための教育・啓発の実施

- ・社内イントラネット上で仕事と家庭の両立支援推進に関する支援制度の紹介
- ・管理者研修において、仕事と家庭の両立支援推進に向けた講義の実施

## 3. 取組実績・効果

- ・平成27年度の「Myホリデー『12トゥエルブ』運動」実績  
休暇取得日数（平均）：15.0日/年（前年比1.2日増）  
12日/年以上の取得率：74.2%（前年比10.3ポイント増）
- ・平成27年度の総実労働時間は、前年度比0.6%増の1,987時間であった。  
平成28年度は、上記取り組みを推進し、総実労働時間の低減を目指す。
- ・介護休職取得者：1名